

# 第5回産学官連携推進会議

第1分科会「国際的産学官連携の新展開」 (2006 6.10)



## 国際的イノベーション創出拠点の形成に向けて

京 都 大 学 副学長  
国際イノベーション機構長  
松 重 和 美

# 1. イノベーション創出に向けた世界的な取り組み



世界：加速するグローバル経済の環境下、産業競争力の強化、  
特にイノベーション創出に向けた取り組みを開始

米国：「Innovate America (通称パルミサーノ・レポート)」

2004年12月競争力委員会

「National Innovation Act of 2005」2005年12月法案提出

日本：産 = 新R&D戦略, 「イノベータ日本」御手洗新経団連会長  
官 = 第3期科学技術基本計画, 「イノベーションの創出」  
学 = 法人化, 「**大学を核としたイノベーションの創出**」

イノベーションとは

(技術)革新、変革、創新、・・・

社会・経済システム、大学では？(新学問分野, 人材育成)

ベンチャー・知財・産学官連携、そして**国際的産学官連携**

## 2。産学官連携・知財の最近の変化と進展



### 1) 個人レベルから組織的対応へ

法人化による意識・体制変化

研究トップの関与 / 大学の組織的対応・支援

大学での産学官連携推進、知財本部設置

契約という概念、知財への的確な対応

**量（数的拡大）から質（実質）への転換**

### 2) 包括的連携、地域連携へ

包括的共同研究、技術移転、TLOとの連携

知的・産業クラスターから地域クラスターへ

**広域・学学連携、地域再生**

### 3) イノベーション創出拠点形成・国際連携へ

大学を核とした知的イノベーション創出拠点の形成

**国際的産学官連携；体制構築と課題**



# 3. 京都、京大での取り組み

## — 地域との有機的連携と新文化の創成 —





# 京都大学における産学官連携推進体制

1995

ベンチャー・ビジネス・  
ラボラトリー (VBL)

2001

国際融合創造センター (IC)

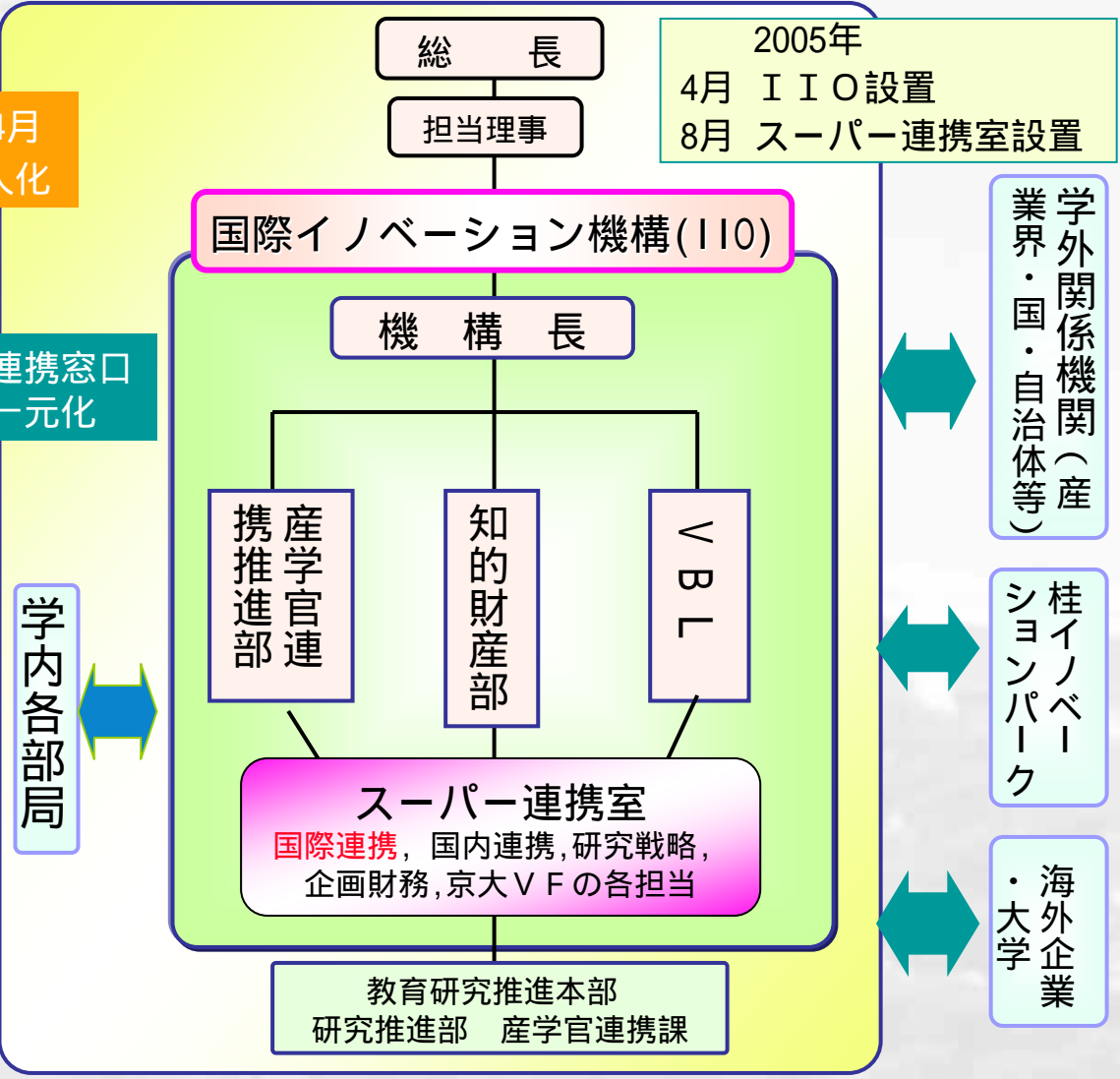
2003

知的財産企画室 (IPO)

2004年4月  
大学法人化

有機的連携窓口  
組織の一元化

2005年  
4月 IIO設置  
8月 スーパー連携室設置



学外関係機関 (産業界・国・自治体等)

桂イノベーションパーク

海外企業・大学

学内各部署



# 産学連携新スタイルの開拓

## 1. 個別型 (従来型)

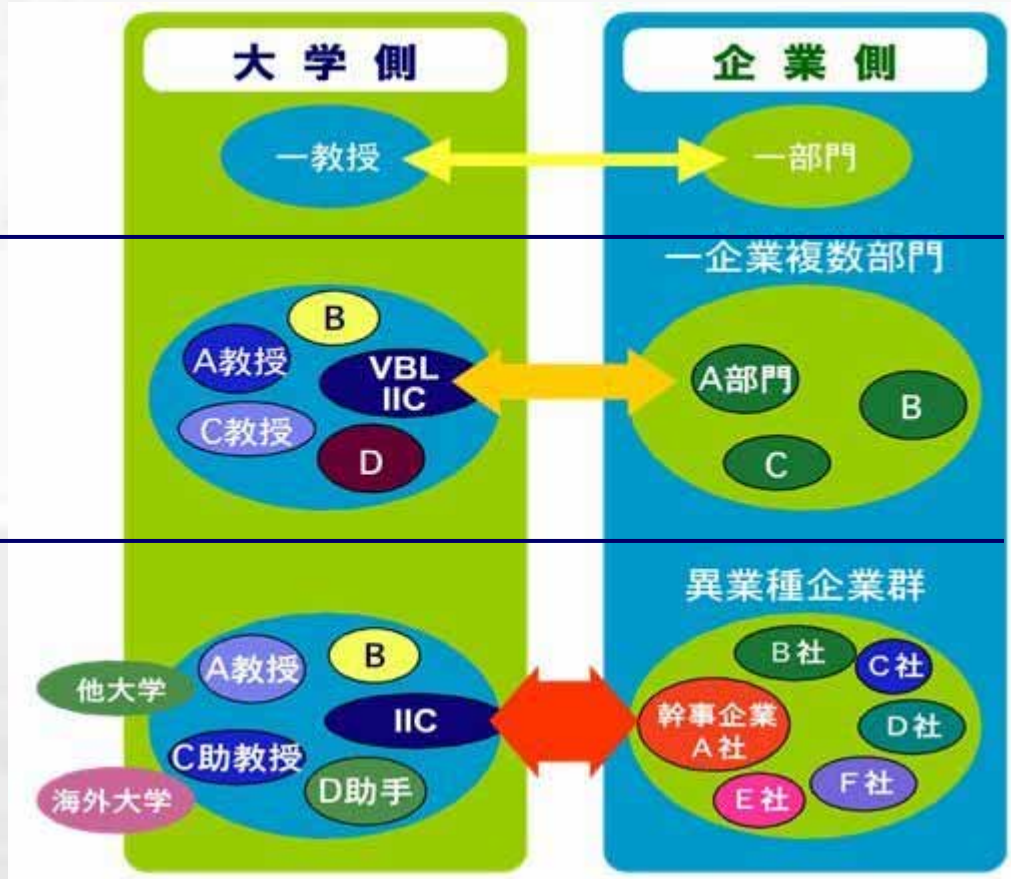
奨学寄附金 (おつきあい型)  
技術解決、相談型  
数十万から数百万

## 2. 包括的契約 (グループ) 型

共同研究、受託研究  
短中期的プロジェクト  
数千万  
(例; ローム、シャープ、松下電器、NTT)

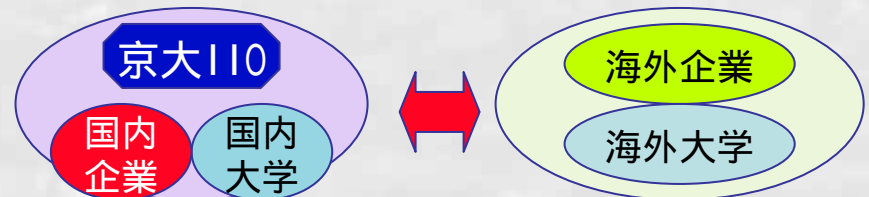
## 3. 包括的融合アライアンス型

大規模共同研究  
中長期的プロジェクト  
数億円規模・複数年度  
公募・組織型  
異業種五社との融合アライアンス  
マッチングファンド



## 4. 国際的産学官連携型

大学(国内、海外)と企業(海外・国内)  
推進体制、知財の取り扱い?



京大I10では、今後も新たな枠組み・体制を構築